

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和8年度第1回朝霞第三中学校学校運営協議会	
開催日時	令和8年4月23日（木） 午前9時00分から午前10時30分まで	
開催場所	朝霞市朝霞第三中学校 図書室	
出席者の職・氏名	・会長 白鳥 成章 ・委員 關野 武男・正野 寛樹・金子 雅美 中村 菜々子・後藤 顕一 ・校長 野口 邦彦 ・教頭 犬木 勝 ・司会：猪狩 一史（教頭） ・記録：金田 昌大（主幹教諭）	
欠席者の職・氏名	・副会長 渡辺 聡	
議題	（1）令和8年度学校経営の構想及び方針について （2）令和8年度学校行事年間計画について （3）その他	
会議資料	（1）第1回学校運営協議会次第 （2）令和8年度学校経営方針（グランドデザイン・年計含む） （3）学校運営協議会委員報酬等の支払いについて （4）第3次朝霞市教育振興基本計画 概要版 （5）朝霞市立小・中学校教職員の業務量管理・健康確保措置実施計画 （6）朝霞市教職員等による性暴力等の防止等に関する基本的な指針	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☒ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☐ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☒ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 司会・記録 による確認	
傍聴者の数	0 人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 学校長あいさつ

- ・4月8日、入学式を実施。新入生288名。9学級。
- ・学校だよりから教職員の異動の確認。
- ・学校運営協議会4年目を迎えた。「持続可能な学校づくり」のためには、地域と融合していくことが欠かせない。『学校における働き方改革』と両輪で地域と連携していきたい。

2 会長あいさつ

- ・PTAや学校運営協議会の意義について。活用方法について考えていかななくてはならない。うまく機能させて行きたい。

3 協議

（1）令和8年度学校経営の構想及び方針について

●校長より説明

- ・「育つ」をメインテーマで実践していく。初任者の保護者会に参加し、「ぜひ教員も共に育ててほしい」旨を伝えた。教員も保護者も「見守る姿勢」を大切にしていきたい。「重なり」「つながり」の大切さを重視したい。
- ・教職員の「業務の仕分け」が進められているが、現状厳しい面もある。
- ・11月の発表に向けて「協働的な学び」を推進していく。
- ・セルフマネジメント。教員自身が自分をコントロールしていく術を身に付けていく。報告の義務がある。
- ・朝霞市教委による性暴力等の防止等に関する指針について全教職員で取り組んでいく。

委員A：「探究的な学び」を進めていくに当たり、地域とのつながりは欠かせない。しかし、地域とのつながりを深めていくと教員の負担が増えていくのではないか。「見守っていく」という意識が必要である。学校と地域とのバランスが重要ではないか。

委員B：地域が「コミュニティ・スクール」の存在や意義を理解していない。自治会や連合会に協力してもらい、地域への周知を広めていく所から始めるべき。

校長：「探究的な学び」は市内でも力を入れて進めている。小学校では取り組みやすい内容が多い。中学校では最終的に「進路」を視野に入れる傾向が強いため、教科指導が重視されてしまう。教員の中でもジレンマがある。

委員B：小学校は放課後子ども教室などが充実している。中学校との差は感じている。

委員A：小学校と中学校の保護者が求めているものに差がある。

委員C：「探究的な学び」は総合的な学習の時間の中でしか取り組めないのか。各教科で取り組めないのか。

校長：すでに各教科で「探究」の視点をもって授業を進めているところである。しかし、総合的な学習の時間の方が取り組みやすい内容が多い。

委員C：地域声を反映させて生かしていくのが学校運営協議会の役割である。

「探究」という言葉を強く押し出すことは地域声を反映しているとは言えない部分もあるためバランスをとっていくことが必要である。

委員F：「探究的な学び」を進めていくと基礎・基本的な知識が必要なことに気付く

(気付かせる)。逆説的な考え方を持つことも必要。責任を持って探究的な学びを進めていくことが基礎学習につながる。自分の学びにつなげていくことが重要である。

校 長：高校進学も大切であるが、進学後のことも含めて考えていかななくてはならない。

委員F：「伸びしろ」を育てていく。そんな学校であってほしい。

委員A：PRに力を入れていくべき。「CSの在り方」も「探究」も。

(2) 令和8年度学校行事年間計画について

●事務局より説明

- ・体育大会の連絡。
- ・昨年度より実施されている1学期中間テストの廃止。
- ・学校閉庁日：8/4（火）から8/14（金）まで。
- ・合唱コンクールの連絡。
- ・11/13（金）研究開発発表日の連絡。

委員E：スキー林間を廃止している中学校があると聞いた。

事務局：予算の負担などで廃止している市町がある。

(3) その他

●校長より説明

- ・第3期朝霞市教育振興基本計画の概要版の確認について。
- ・朝霞市教職員等による性暴力等の防止等に関する基本的な指針の確認について。日頃の教職員への声掛け。生徒との関わり。社会的絆理論について。
- ・朝霞市立小・中学校教職員の業務管理・健康確保措置実施計画の確認について。
- ・今年度も保護者との学ぶ会を検討していることについて。

事務局：登下校の様子について。地域からご連絡をいただくこともある。特に弁財坂下の登校時間。学校やPTAから市に交通指導員を要望しているが叶っていない。教頭や主幹教諭、生徒指導主任を中心に登校・下校指導を行っているのが現状。学校運営協議会委員の視点で意見をいただきたい。

委員B：生徒の負担にはなるかもしれないが、反対側の歩道を使わせてみるのはどうか。

委員D：本校に限ったことではなく、どこの学校でも起こりうることであると思う。

委員A：きちんと周りを見るように指導を続けていくことが必要である。

委員F：大学でも地域からご連絡をいただくことがある。

委員E：t e t o r u等でも家庭連絡していき、各家庭でも指導していく必要がある。

委員F：生徒たちの安全を守ることが第一優先。ガードレールを高くするなどの対策を引き続き市に要望していく。

校 長：地域の方から声を掛けていただくのはありがたいことだが、高圧的な態度で来られてしまうと困ってしまう。

委員D：小学校にはシルバー人材がいるが。中学校では設けられないのか。

4 連絡

- ① 第2回学校運営協議会の日程について 7/16（木）15時より

5 閉会のことば 会長より